

# 新山協ニュース

会 長 藤井 信  
 新潟県山岳協会  
 長岡市学校町3-11-7  
 TEL 0258-32-4835

事務局 杉本 敏  
 長岡市大積町2-乙735甲  
 TEL 0258-47-0368

編集者 遠藤家之進正和  
 上越市本城5-4-102  
 TEL 0255-26-9986



小休止の一時眼下の神林の山並を望む

## 第27回自然保護研修会に参加して

新潟県山岳協会  
多田政雄

平成10年10月24日(土)～25日  
 (日)、岩船郡神林村南大平地区  
 に於いて「神林の星とキノコ」  
 を研修テーマに、講師に神林  
 村産業課副参事・近重雄氏を  
 お迎えして、自然保護研修会  
 が開催された。  
 当日の研修会場南大平ダム

### 新年会案内

日時 1999年1月17日(日)  
 13時開宴  
 会場 新潟市笹口1-1  
 新潟ワシントンホテル  
 電話025-243-7311  
 会費 7,000円  
 申込 〒956-0056  
 新潟市大柴町5-8-15  
 田辺信行  
 電話0254-24-8057  
 ハガキ・文書にて申込願います。

### 理事会開催案内

新年会に先立ち同会場にて、  
 理事会を開催します。  
 役員、理事、委員各位は10  
 時までに参加願います。

湖公園内の天体観測施設ポ  
 ラスター神林には、14時過ぎ  
 各地から参加の人達が三三五  
 五集合、定刻までには35名の  
 参加者が勢揃いする。  
 15時、七沢委員長の挨拶で  
 開会、続いて近講師の講演で  
 キノコについてのお話をして  
 いただいた。講師は冒頭、生  
 物は動物界と植物界から成り、  
 キノコも元来植物に含まれる  
 ものであるが、分類学上から  
 みたキノコは、動物界と植物  
 界、それに菌界として更に分  
 類される様になったと説明が  
 ある。キノコとは菌類が繁殖  
 のために菌糸組織で子実体を  
 作り胞子を作る時、眼で見え  
 る程度の胞子形成器官である。  
 葉緑素をもたない菌類のなか  
 で、大型の子実体を作るもの  
 を一般的にキノコと呼んでい  
 る。

キノコの自然界における役  
 割・生活は、植物(生産者)  
 により光合成による無機物か  
 ら有機物の合成がなされ、そ  
 れを動物(消費者)により有  
 機物を分解し無機物に、又動  
 物が分解しきれない有機物を  
 菌類が分解して無機物へと環  
 境へ還元してゆき、合成と分  
 解(還元者)を繰り返す事に  
 より、無限に生き続ける事が  
 出来ると言う事です。  
 次に日本でのキノコの種類  
 は、四、五千種有ると言われ  
 ており、その中で毒キノコの  
 数は不明であるが、毒キノコ  
 に共通の特徴はないのでその  
 キノコの特徴をしっかりと覚え  
 る事が重要。食用や無害で食  
 用の対象とならない数多くの  
 キノコを覚えるより、毒キノ  
 コの中でも数少ない生命にか  
 かわる猛毒をもったキノコを  
 覚える事が大切である。(毒  
 キノコについては配布資料よ

り別掲の毒キノコの番付表を参照されたい)

続いて講師の撮影されたスライドを使って夫々発生状態(郡生、列生、点生)や特徴、異名など詳しい説明を受けながら、テングダケ(毒)外62点にわたる、キノコのスライドを見せていただく。

形の変化から、色彩など千姿万態、中には目をみはるものもあつた。

このあと星の話に入り、神林村のPRビデオを見せていただいたが、ポラスター神林の出来るまでと、このダム湖公園が日本でも有数の天体観測に適した場所であつた事や、天文台が目撃した神秘的な宇宙の話が解りやすく収録されており、大変面白く見る事が出来ました。講義の終つた頃より時を合せた様に三日月が雲間から顔を出す。急いで天体望遠鏡で月の観測を全員交代で行つたが、初めて月のクレーターを見て感激する。

18時、会場を南大平のふれあいセンターに移動、地元副区长、役員、講師を囲み地元山岳会手作りのトン汁や、各山岳会から差入れの銘酒で始まった懇親会は、時間と共に盛り上がり夜遅くまで続いた。

翌朝、再び南大平ダム湖公園に集合、8時大平山へ自然観察登山に出発する。最近開かれた新しい登山道を区長が先導する。赤松林の尾根を登り、更に植林された杉林を上り下りして展望のきく場所ので小休止。朴坂山が見え遠く日本海に浮かぶ人工島もかすんで見える。新保岳が見える頂上の手前辺りからブナ林の中の登りとなる。560、8米と

高度は低いが立派なブナの大木がうっそうと茂り、深山を思わせる風情がある。頂上着9時40分、休憩をとりながら全員思い思いの自己紹介が始まったが、中にもユーモラスな自己紹介がとびだす等楽しい一時を過ごす。11時、研修会の開会式が行われ、平田副会長持参の古いラッパの一吹き(下山ラッパ?)のあと、各グループ急傾斜の下山道を大土屋沢と石川の合流点近くを目ざし一気に下山する。登山中意識的に目配りしたゴミや空缶等は全く見る事もなく終始した。登山道が開通して日も浅く、未だ登山人口が少ないせいもあると思われるが、いつまでもこのまゝであつて貰いたいと思う。

今回の研修会を通し、中で

毒きのこ

※日本自然保護協会「野外における危険な生物」にある日本の毒きのこ番付が最もわかりやすいので、これを用いました。私の考え方から一部変更と意見を追加してあります。

番付	種名	科名	毒性	誤食の頻度	発生地	私見 筆者の岩船地方における発生状況の確認
横綱	ドクツルタケとそのなかま	テングタケ科	コレラ症状(致命率70%)	多い	広葉樹林	ドクツルタケはブナ林に普通
大関	コレラタケ	フウセンタケ科	コレラ症状(致命率50%)	多い	朽木	晩秋のスギ林で確認
大関	ニセクロハツ	ベニタケ科	コレラ症状(致命率50%)	やや多い	シイ、カシ林	確認しないが要注意
大関	ドクササコ	キシメジ科	手足指先激痛	多い	竹林、雑木林	確認しないが要注意
脇	テングタケ	テングタケ科	下痢、興奮、昏睡	やや多い	松、雑木林	あまり多くない
脇	ベニニンゴタケ	テングタケ科	下痢、興奮、昏睡	やや多い	シラカバ林	
脇	ツキヨタケ	キシメジ科	嘔吐、下痢、(稀に死)	非常に多い	ブナ枯木	ブナ林に普通
脇	ニガクリタケ	モエギタケ科	嘔吐、下痢、(稀に死)	多い	切り株	きわめて普通
脇	クラウラベニタケ	イッポンシメジ科	嘔吐、下痢	非常に多い	雑木林	普通に見られる
脇	イッポンシメジ	イッポンシメジ科	嘔吐、下痢	非常に多い	雑木林	普通?前種と酷似
脇	カキシメジ	キシメジ科	嘔吐、下痢	非常に多い	雑木林、松林	松林に普通、毒?少ない
脇	アセタケ属	フウセンタケ科	心臓衰弱、発汗(死)	普通	林内	
脇	シビレタケ	モエギタケ科	幻覚	多い	もみぢらなど	
脇	オオワイタケ	フウセンタケ科	幻覚	多い	雑木切り株	平地の雑木林では少ない
脇	ワライタケ	ヒトヨタケ科	幻覚	普通	馬糞上	
脇	ホテイシメジ	キシメジ科	酒と共に食べると中毒	多い	庭園、畑地	林道路肩に普通
脇	ヒトヨタケ	ヒトヨタケ科	酒と共に食べると中毒	多い	雑木林	あまり多くない
脇	ハナホウキタケ	ホウキタケ科	嘔吐、下痢	かなり多い	雑木林	まだ見ていない
脇	シャグマアミガサタケ	ノボリリュウ科	下痢、黄疸(死)	普通	針葉樹(春)	
番外	ほとんど全てのきのこ とくにシイタケ	生食すると中毒する。命にかかわるものもある アレルギー(心悸亢進、赤面、発疹、呼吸困難)		虚説、下痢、嘔吐、腹痛など		

もキノコの講習については、日頃我々が野外で接する様々な自然の中で、キノコほど神秘的のべールに包まれた世界は他にないといわれてはいるだけに興味を持って勉強し、その一端を覗く事が出来たのは大きな収穫であつた。最後に開催にあたり、お世話いただいた地区担当山岳会の方々大変御苦勞様でした。

お知らせ

徳島県山岳連盟史 刊行

徳島県山岳連盟が2年途を費やして漸く発行に至り、四国最高峰石鎚山、剣山を中心とした四国山地での活動、修験道等について編集されておりますのでぜひ一読を。希望される方は左記のところへ申込んでください。

住所 〒770-0583 徳島市徳島町2-78 徳島山岳連盟 事務局長 椎野彰浩 TEL0896-2316453 価格 1冊 2,000円 送料 1冊 340円 2冊 450円

J A R E E 39  
O D A

中旬に入ると気温がマイナス20度以下になる日も多くあり、海水も成長してきた。しかし、野外行動は2〜3時間の基地周辺海水域行動、西オングルテレメーター・バッテリー充電のための1泊2日行動のみで、本格的なルート工作は6月に持ち越した。12日は予期せぬ全島停電で、各部門観測器の再立ち上げにおおわらわであった。特に衛星受信関係機器には影響が残った。

3〜5日にかけてA級ブリザードとなり、外出できない休日となってしまう。

6日より除雪作業を開始したが、一応後始末がついたのは15日だった。

7〜8日は天候も回復、風も弱まったので、岩島、初島への重力測定、海水上GPS観測、東オングル島内池水採水調査が行われた。

11日、日刊さくら(39号)が100号を迎えた(越冬開始より100日経過した。)

いつものA4、1〜2ページに対し、10ページの豪華特集号だった。100日指数で見ると、ジュースの消費速度が予定より早いことが分かり、

以後6月一杯まで制限されることとなった。この日、日晴しタンクから管理棟裏タンクへの燃料送油が行われた。また、第2回目のVIBI実験が始まった。

12日、特記事項のない1日になりそうなる予感、突然の自然停電で破られ、慌ただしい1日となった。

14日、健康診断の一環として採血が行われた。検査の結果、特に大きな問題は見つからなかった。冬明け以後、旅行で隊員が分散するので、看護助手の育成に努めている。

18日、第4回のレスキュー訓練が行われた。基礎編は終了し、次回から応用編に移る。

19日、南極大学が開講された。トップバッターは岡野学長による外国極地基地見聞録。なお、「昭和基地NOW」のヒット数が2万件を越えたという嬉しい知らせがあった。

20〜21日、1泊2日で西オングルテレメーターのバッテリー充電がスノーモービル隊(4名)により実施された。

また21日、通路棟の巾木取り付けが完了し、36次以来の懸案が片づいた。

23日、スポーツ大会(ポート

ボール)が行われた。熱心な係の企画で隔週、13居跡地の運動上で屋外スポーツが2〜3次間行われる。これまでに野球、ゴルフ、ドッジボール、ミニサッカー等が行われている。

25日には設営、観測部会、28日にはオベ会、29日は全体会議を開き、5月のまとめと6月の予定を決めた。

27日、情報処理課と衛星受信棟間を出発場所に想定した訓練を行った。発報から放水開始まで約8分かかっている。また、この日から29日にかけて海洋観測用幌力ブースの修繕が行われ、31次そりが見事に生まれ変わった。

12日の発電機自然停止の原因は不明である。荒金ダムの水位が下がり、投げ込みヒーター(3KW)が空だきになった時と同期しているが、本来は起こりえない事故だけに気にはなる。幸い、どの部門も重大な連鎖故障には至らなかったが。

今月は静かな、しかし大きな変化が2つあった。27日に電離棟に電力計が設置され、39次での設置予定工事をすべて終了した事、27日の約500kgの野焼きを最後に、以後野外焼却が出来なくなったことである。観測隊も確実に変わって行く。

カムチャッカの高山植物 ⑬

むささび会 加藤明文

パパベル・ヌディコーレ・キサントペタルム(ケシ科)

分布：東アジア アラスカ

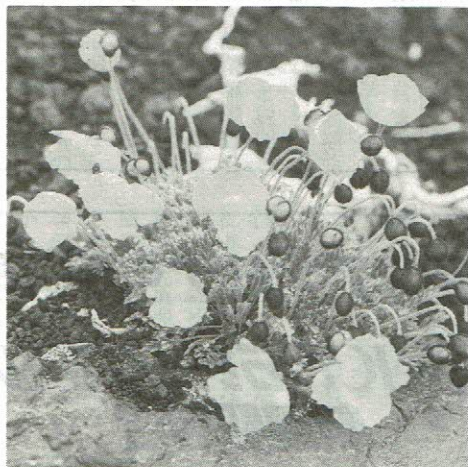
北極 千島(日本に無い)

県山協登山隊のほとんどの人が写真にした美しくもハチな花。利尻山のリシリヒナゲンにそっくりな花であるが、色が濃い。利尻産は花茎が長く立ち上がり花はほとんど上を向くが、これは花茎が斜上し横へと広がる。花はそのほとんどが首を曲げて横向きに咲き大きい。

トルバチョク山の草本では最高の標高で咲いているが利尻産のものも九合目以上で岩石のごろついたホーカイ地であるからこの点だけは共通している。

名前の頭パパベルとはケシ科の意味である。

花の色：濃黄又は濃橙(利尻山は黄〜淡黄)



行事案内

第38回 全日本登山隊会

1. 期日 平成11年10月15日(金)

17日(日)

2. 会場 鈴鹿山系(御在所山)

鎌ヶ岳、国見岳)

3. 登山行動及参加人数

Aコース(50名)

藤内壁登攀・技術交換会

Bコース(100名)

御在所中道(山頂)国見

尾根(湯の山温泉宿舎

Cコース(100名)

一の谷茶屋(御在所山)

裏道(湯の山温泉宿舎

参与コース(50名)

蒼滝(裏道)御在所山)

ロープウェイ(湯の山温

泉宿舎

4. 参加費 Aコース2,000円

その他のコース3,000円

5. 申込 平成11年6月15日(火)

協会申込

参加希望者は事務局に詳

細を照会してください。

今大会は鈴鹿山系の迫力ある岩肌、奇岩、岩場を眺めながらのコースを設定しているそうです。

お願い

●冬山登山の事故防止

各山岳会にあっては冬山シーズンを迎え、荷上げも完了し

来る年末での登山準備に追わ

れていることと思いますが、

事故防止のため山岳遭難対策

協議会、県教育委員会、特に

富山県山岳遭難対策協議会か

ら昨年の剣岳での事故を踏ま

え、注意を喚起する通知が届

いていますので次の事項につ

いて充分理解し、安全登山を

行ってください。

(1) 適切な登山計画と事前準備を。

(2) 登山届の励行。

(3) 登山中の慎重な行動

(4) 通信手段の確保と緊急連絡体制の確立

(5) 緊急時対策の確立

(6) 山岳遭難者探索システムの利用

(7) 山岳保険への加入

(8) 今冬の山岳状況の確認

天候急変による遭難事故も

多く発生していますので、入

山時、行動中も常に気象状況

の把握に努めてください。

●平成10年度の分担金未納の早期納入を  
協会運営を円滑に実施するためにもお願いします。

銀行口座

第四銀行長岡市役所前支店

普通預金 1179492

名義 新潟県山岳協会

郵便振替 新潟県山岳協会

口座番号 006501

8112040

●賛助会の入会と協力を

県山協行事等を側面から協

力することで募集を行って

いますので御協力を!!



平成11年度1月専門委員会行事予定

日時	行事名	会場	担当
11. 1. 17	理事会	新潟ワシントンホテル	総務
11. 1. 17	新年会	新潟ワシントンホテル	総務
11. 1.	新潟県遭難対策協議会	新潟市	遭難・指導技術
11. 1. 26~31	A級指導員専門科目集合講習会	富士山外	指導技術

日山協・文部省登山研修所等1月行事予定

日時	行事名	会場	担当
11. 1. 26~31	A級指導員専門科目集合講習会	富士山外	日山協
10. 12. 1~1. 17	高層気象放送(冬)		"

登山用品専門店

— 信頼できるパートナー —

大新スポーツ

新潟市東堀6 ☎(025)222-3736

登山・アウトドアの専門店



新潟駅前店

新潟市東大通2丁目5番1号 ☎(025)243-6330(代)